

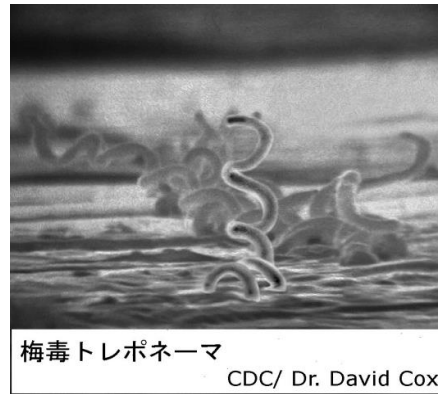
山口県感染症発生週報

(第18週:平成29年5月1日～5月7日)

1 全数把握感染症

【5類感染症】

- ・**侵袭性肺炎球菌感染症**:1例(宇部)
- ・**梅毒**:1例(宇部)



梅毒トレポネーマ

CDC/ Dr. David Cox

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・**インフルエンザ**:報告数が100例を下回りました。迅速検査診断結果でA型陽性が20例、B型陽性が53例、臨床診断・型不明が9例ありました。

・**流行性耳下腺炎**:防府、萩で警報レベルが続いています。

[警報レベル:防府(29週目)、萩(11週目)]*

・**流行性角結膜炎**:宇部で警報レベルとなりました。

[警報レベル:宇部(1週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	16週	17週	18週	疾患名	16週	17週	18週
インフルエンザ	175	132	82	百日咳	2	0	0
RSウイルス感染症	30	19	12	ヘルパンギーナ	3	6	8
咽頭結膜熱	30	36	17	流行性耳下腺炎	68	60	47
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	75	85	60	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	213	241	243	流行性角結膜炎	9	5	10
水痘	10	10	15	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	10	11	31	細菌性髄膜炎	0	0	1
伝染性紅斑	4	3	3	マイコプラズマ肺炎	2	1	0
突発性発しん	43	34	21	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3	8	7

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	37	2	3	29	1	9	0	0	1	82
RSウイルス感染症	8	1	1	2	0	0	0	0	0	12
咽頭結膜熱	8	1	0	2	2	2	2	0	0	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	9	2	14	3	2	3	0	5	60
感染性胃腸炎	54	20	2	107	12	10	26	3	9	243
水痘	7	1	0	2	1	0	2	2	0	15
手足口病	14	3	0	0	6	0	8	0	0	31
伝染性紅斑	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3
突発性発しん	5	0	0	2	3	4	6	1	0	21
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	6	0	0	0	1	0	1	0	0	8
流行性耳下腺炎	0	0	0	5	19	14	3	1	5	47
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	1	1	8	0	0	10
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	1	1	4	0	0	0	1	0	7

3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

・**インフルエンザ**:インフルエンザウイルスB型 山形系統(検体採取週 第16週)、ビクトリア系統(検体採取週 第16週)が検出されました。